

公 式 記 録

(一社)兵庫県サッカー協会  
兵庫県高体連サッカー部

令和6年度兵庫県高等学校サッカー新人大会

三位決定戦 【 55 】

主審 署名	小林 清訓
----------	-------

日 時	2025 年 2 月 9 日 ( 日 ) 11 : 00 キックオフ										会 場	アスパ五色メイングラウンド													
天 候	晴れ				強風		天然芝・人工芝・クレー						状 態	良好	試合形式	70 分 / 延長 20 分 / PK戦 有									
運営責任者	笠原 弘樹				会場主任		石塚 俊一				記 録		渡邊 悠 / 平野 敦士				観 衆	365 人							
主 審	小林 清訓				副審1		谷 淳平				副審2		竹内 大典				第4の審判員		大槻 隼人						
チーム名										0 (1)	0	前半	0	0 (3)	kick off 延kick off										
滝川第二高校											神戸星城高校														
											P K 戦	選手番号	7		11	1	13								
												先 O×	X		O	O	O								
												PK戦													
交代		シュート				選 手 名 (学年)		番 号	位置	位置	番 号	選 手 名 (学年)		シュート				交代							
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半									前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.						
	分					大久保 蒼真 1 年		1	GK	GK	1	澤西 康太 2 年						分							
	分					吉井 悠 2 年		5	DF	DF	25	山本 恭平 2 年				1		分							
	分			1		滝澤 呂澪 2 年		4	DF	DF	3	梅田 哲兵 2 年						分							
	分					浜口 巧成 2 年		3	DF	DF	9	オハラ チヌアフランクリン 2 年						分							
	分					山田 悠生 2 年		16	DF	DF	4	岳藤 颯良 2 年						43 分							
	分					南 壮一郎 2 年		7	MF	MF	7	末谷 太一 2 年				1		分							
	分		1		1	水谷 颯翔 2 年		6	MF	MF	14	小山 柊吾 2 年				2		分							
62 分						塩崎 優之介 2 年		15	MF	MF	8	森本 琉星 2 年						HT 分							
	分			1	1	中込 凱斗 2 年		18	MF	MF	21	大磯 敦紀 2 年						分							
HT 分						波多野 蒼大 1 年		19	FW	FW	10	天野 瑛太 2 年						分							
	分			1	1	空久保 善 2 年		9	FW	FW	18	武田 涼佑 2 年						73 分							
	分					岩橋 晃大 2 年		12	GK	GK	12	佐伯 陽向 2 年						分							
	分					國安 昇真 2 年		20	DF	DF	22	希代 憲優 2 年						分							
	分					田坂 彩人 2 年		8	MF	MF	5	西川 速真 2 年						分	18						
15	分					米田 空真 2 年		14	MF	MF	19	浦野 朝日 2 年						分							
	分					宮本 蒼大 1 年		17	MF	MF	20	森脇 悠太 1 年						分							
	分					青木 陸輝 1 年		22	MF	MF	23	田中 瑛 2 年						分							
	分					井上 大誠 1 年		26	MF	FW	11	藤井 耀丈 2 年				1		分	8						
	分					北村 勇貴 1 年		10	FW	FW	13	金高 凛太郎 2 年				1	1	分	4						
19	分					坂田 淳哉 2 年		13	FW	FW	15	鍛冶 大悟 1 年						分							
時間	警・退	No.	氏 名		事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏 名	事由				
15 分	警	19	波多野 蒼大		ラフ	8	0	1	3	4	シュート	0	3	4	0	7	分								
87 分	警	5	吉井 悠		ラフ	11	1	1	8	1	G K	9	4	2	1	16	分								
分						2	0	0	1	1	C K	0	1	1	2	4	分								
分						6	0	0	2	4	直接 F K	8	6	1	1	16	分								
分						2	0	0	1	1	間接 F K	1	1	0	0	2	分								
分						1	0	0	1	0	P K	0	0	0	0	0	分								
【警告事由】 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 【退場事由】 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2																									
得 点 経 過	時間	チ ャ ム	No.	得点者	スコア	【得点経過】 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS																			
	分				—																				
	分				—																				
	分				—																				
	分				—																				
	分				—																				
	分				—																				
	分				—																				
	分				—																				
	分				—																				
戦 評	戦評者 所 属 【 神戸国際附 / 須磨友が丘 】 氏 名 【 石塚元 / 山崎周 】																								
	晴天の下おこなわれた3位決定戦。前半は、神戸星城が自陣からビルドアップを試みるのに対して滝川第二は前線からのプレスで対応する展開が続く。神戸星城は、守備時は1-4-4-2のシステムから攻撃（ビルドアップ）時には左SH、左SB、ボランチが立ち位置を入れ替えながら1-3-5-2に変化する。滝川第二は、前線からの強度の高いプレスで何度もボールを奪い9空久保を中心にチャンスをつくるが得点には至らない。後半立ち上がりは、風上に立った神戸星城は、左SH13金高を投入し、前半とボールの運び方に変化をつける。47分滝川第二は、神戸星城のビルドアップからボールを奪ってからPKを奪取するが、神戸星城1澤西が見事に阻止する。その後、滝川第二はボランチが最終ラインに落ち、両ワイドに開いたCBがボールを運び出したり、14米田を投入し9空久保を左SHからFWに移すなどして変化を加えながらゴールを目指す。神戸星城DF9オハラを中心に体を張った守備で得点を与えない。延長戦では、お互いにロングボールを多用しオープンな試合展開となり両チームともシュートチャンスをつくるが、スコアレスのPK戦の末、神戸星城が勝利した。両チームともに好守ともに日々のトレーニングで培った個人・チームの戦術が遺憾なく発揮された素晴らしい試合となった。																								

【備考】